



JR東労組 八王子

HACHIOJI



ホームページ

発行責任者

執行委員長 針谷 歩

2022/7/26 №5

7/12

八地申

第3号

安全で働きがいを持てる八王子支社  
を目指す申し入れの交渉を開催!!

### 申し入れ

・通常異動とジョブローテーション異動の会社の認識は？

・異動先での教育・訓練体制はしっかりと確立し、本人の不安が無くなるまで丁寧に行うか？

④「エルダー社員の会社における業務範囲拡大と労働条件の一部変更について」に関する労使議論の経過と異なり、エルダーとなる組合員の納得感が得られず「聞いている話と違う」「モチベーションが維持できない」などの声があることから、管理者や支社は本人との相互理解を深め丁寧な面談を行うこと。

・エルダー社員の面談が遅くなった理由は？

・受けて会社への調整が難しいのであれば、本体雇用希望の社員を本体へ残すべきでは？現場で技術継承を通じて活躍してほしいというのが現場の声である。

・苦慮していることは受け止めるが、これまで支えてくれた先輩社員がこのような対応でいいのか？

### 会社回答

・どちらも異動という認識である。ジョブローテーションの異動については丁寧なコミュニケーションを取ると共に、本人が描くキャリアプランを実現することである。

・柔軟に対応していく。一人ひとり把握しながら業務をサポートしていく体制としていく。安全・安定輸送や地域から信頼を得る人材をつかっていく認識である。

④社員の状況については、引き続き、面談やコミュニケーションを通じて把握していく考えである。

・スケジュールを持ちながら行っている。社会的情勢の中どのような社員を受けて会社へ提示するか調整し進めているが難しい面もある。

・本人の希望だけで判断できない場合もある。技術継承の観点からもお願いするケースもあるしそうならないケースもある。色んな要素を考えながら決定していく。

・丁寧なコミュニケーションを図り、雇用確保に努力する。